# コンテナを使った情報基盤設計入門【オンラインライブ】(4124175)

企業のデジタルトランスフォーメーションが求められるなか、 そのスピードに対応できるIT基盤が求められるようになりました。コンテナはその一つの解決策であり、多くの企業が情報基 盤としてコンテナの導入・検討を進めています。 コンテナの基本知識を解説するとともに、コ ンテナの効果を企業にもたらすためのプラクティスを解説します。

開催日時	2024年9月12日(木) 9:00-16:00ライブ配信
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(IT基盤)
カテゴリー	IT基盤構築・維持・管理 専門スキル
講師	鈴木洋一朗 氏 (株式会社PKSHA Technology AI Solution事業本部 エンジニア) 日本アイ・ビー・エム株式会社にて、マルチテナント型クラウドサービスの運用を経て、様々な業界におけるクラウド・コンテナ案件の設計・構築・運用・技術支援を経験。 現在は株式会社PKSHA Technologyにて、コンテナを活用したソフトウェア開発に従事。 Kubernetes/OpenShiftの資格を取得 共著「OpenShift徹底活用ガイド」 シーアンドアール研究所出版
参加費	JUAS会員/ITC:35,200円 一般:45,100円(1名様あたり 消費税込み、テキスト込み)【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信(指定会場はありません)
対象	初級
開催形式	講義
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	6

### 主な内容

#### ■受講形態

ライブ配信(Zoomミーティング)【セミナーのオンライン受講について】

■テキスト

開催7日前を目途に発送(お申込時に送付先の入力をお願いします)

※開催7日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になることがあります。ご了承ください。

■開催日までの課題事項

特になし

企業のデジタルトランスフォーメーションが求められるなか、 そのスピードに対応できるIT基盤が求められるようになりました。 コンテナはその一つの解決策であり、多くの企業が情報基 盤としてコンテナの導入・検討を進めています。

本セミナーでは、コンテナの基本知識を解説するとともに、コ ンテナの効果を企業にもたらすためのプラクティスを解説します。

#### ◆主な研修内容:

第1部コンテナの概要

- ·DX時代に求められる情報基盤
- ・コンテナとは
- ・コンテナの仕組み
- ・コンテナに期待する効果
- ・コンテナ事例の紹介

第2部 Dockerを活用したコンテナアプリの開発

- ・Dockerとは
- ・Dockerのコンポーネント
- ・コンテナアプリ実行の流れ

・コンテナアプリのライフサイクル

## 第3部 コンテナアプリ設計の考慮点

- ・コンテナアプリ設計の原則
- データ管理設計
- ・セキュリティ設計
- ・ログ設計 ・チーム設計
- ・開発・リリースフロー設計

## 第4部 コンテナを企業の情報基盤として扱うために

- ・コンテナの管理
- ・Kubernetesとは
- ・Kubernetesを導入するメリット
- ・クラウドネイティブ時代の運用体制・文化